

茶どころ狭山で日本の文化にふれる

さやま大茶会

30回の記念開催となる、令和最初の「さやま大茶会」。県営狭山稲荷山公園に、14席の野点の茶席が並びます。また、今年は友好交流都市・中国杭州市の分茶席や、英語での点茶体験もお楽しみいただけます。大茶会で使うお茶は、狭山抹茶の「明松」と、玉露の「伊利麻路」。そして、日本名水百選に選ばれた、友好交流都市・新潟県津南町の「竜ヶ窪の水」が、お茶の味を一層引き立てます。

そのほかにも、津南町の物産販売や手揉み茶の実演など、たくさんの催しでおもてなしをします。野点の茶会は服装や形式にとらわれることなく、気軽に茶道を楽しむことができます。爽やかな秋空の下、風流な茶の世界をお楽しみください。

開催概要

日時 11月10日(日)、10時~15時(雨天決行)
場所 県営狭山稲荷山公園
※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください
茶席 14席
費用 1席600円(前売り券を市役所2階市民文化課内さやま大茶会実行委員会事務局、博物館、市民会館で販売。当日券は9時から本部テントで販売)
問合せ 市民文化課へ内線2513

第一回さやま大茶会のようす



浅見誠次実行委員長

さやま大茶会は、屋外でお茶を楽しむことができる野点の茶会としては、国内でも最大級の規模を誇ります。平成元年に開催された国民文化祭の「さいたま大茶会」に端を発し、狭山のお茶文化を広く知ってもらえる場「さやま大茶会」として開催されるようになりました。

今年で記念すべき30回目を迎えられるのも、多くの方々が、この茶会に魅力を感じてくれたからこそだと思います。

茶会では、玉露・抹茶ともに秋に旬を迎えた本格的なお茶を召し上がっていただけます。どうぞお気軽に狭山のお茶をお楽しみください。



参加席主

▶抹茶

- ①西武学園文理高等学校茶道講習会(裏千家)
- ②慈風クラブ(裏千家)
- ③狭山台中学校茶道部(裏千家)
- ④狭山ヶ丘高等学校・附属中学校茶道部(裏千家)
- ⑤杜の風男の会(表千家)
- ⑥狭山経済高等学校茶道部(表千家)
- ⑦山内宗晴(裏千家)
- ⑧高戸宗芳(松尾流)
- ⑨後藤智芳(雲伝心道流茶道)
- ⑩菅谷操仙(大日本茶道学会)
- ⑪竹内宗和(裏千家)
- ⑫大本宗津(裏千家)

▶煎茶

- ⑬煎茶道方円流(方円流)
- ⑭村田静仔(松風流)



村田静仔松風流席主

私は30年間、席主として参加してきました。狭山茶の味と香りは繊細でありながらも力強さがあり、毎年成長を重ねてきました。さやま大茶会は香り高い「煎茶」と「抹茶」、両方の流派の特色を味わうことができる、全国でも珍しい茶会です。また、みなさんがお茶＝茶室というイメージをお持ちのように、茶会は屋内で行うのが一般的で、さやま大茶会のような大きい野点の茶会はあまり多くはありません。

しかし、自然の中で季節を感じながらお茶を楽しむことができたり、空の青さと野点傘の赤色の美しいコントラストを視覚でも楽しむことができたりと、野点ならではのよさがあります。私たちも心を込めて一煎、おもてなししたいと思いますので、ぜひお越しください。



会場案内図

